

2019年4月15日

公益財団法人 日本骨髄バンク

移植調整部

コーディネートルールや運用に関する事項

**1. 医師の役割分担と FAX 書類等の送付先について**

今後、医師の役割分担を明確にし、併せて書類の送付先を以下の通りとします。

- <理由>・コーディネート書類の送付先が登録医師のみ、移植医師のみ、または両医師に分散し、一連のコーディネートを通して担当医師が書類管理しにくいこと。  
 ・また、責任の所在が不明確であるため。

**(1) 各医師の役割について**

- ① 登録医師は 患者確認検査の採血 担当
- ② 移植医師は 患者確認検査以外の全行程 担当

**(2) コーディネートに関する帳票の送付先について**

| FAX 等の種類(略称)                   | 送付先 | 現 行  |        |           | 4/15 より |      |
|--------------------------------|-----|------|--------|-----------|---------|------|
|                                |     | 登録医師 | 移植医師   | 医師が指示した一方 | 登録医師    | 移植医師 |
| 患者登録受理通知 (SRL 予約票)             |     | ●    |        |           | ●       |      |
| 患者確認検査督促                       |     | ●    |        |           | ●       |      |
| <b>ドナー検索結果 (※1)</b>            |     |      |        | ●         |         | ●    |
| ドナー提供歴                         |     | ●    | ●      |           |         | ●    |
| 患者・ドナーの確認検査結果                  |     | ●    | ●      |           | ●       | ●    |
| ドナー検査日・同意面談日・終了連絡              |     |      |        | ●         |         | ●    |
| ドナー選定期限督促                      |     |      | ●(選定後) | ●(選定前)    |         | ●    |
| PP 日程調整連絡                      |     |      | ●      |           |         | ●    |
| 最終同意確認連絡                       |     | ●    | ●      |           | ●       | ●    |
| <郵送> 検体保存 (採血管・書類)             |     |      | ●      |           |         | ●    |
| 術前健診日・移植日報告・検査結果               |     |      | ●      |           |         | ●    |
| <郵送> 運搬担当者証明書                  |     |      | ●      |           |         | ●    |
| ドナー状況報告 (感染症・不都合時期等に伴う進行可否問合せ) |     |      | ●(選定後) | ●(選定前)    |         | ●    |
| ステータスレポート(金曜日/週)               |     | ●    | ●      |           | ●       | ●    |
| ドナー保留期限督促                      |     | ●    | ●      |           |         | ●    |
| ドナー検索状況(月次)                    |     | ●    |        |           | ● (※2)  |      |
| 検索停止後 1 年連絡                    |     | ●    |        |           |         | ●    |

(※2) 新システム改修中のため当面登録医師へ送付

**(※1)** これまで、登録医師が開始ドナーを選んでいった場合

⇒ 4/15 以降、ドナー検索結果は移植医師に届きます。移植医師が開始ドナーを選んでください。

◆ 登録/移植施設が異なる場合で、すでに登録医師が開始ドナーを選んでいった場合は、それを利用させていただきます。

## 2. 臍帯血等移植後の骨髄バンクドナーの確保について

過日、マンスリーJMDP(2018年3月15日)にて以下をお知らせしました。

### ○臍帯血移植、血縁者移植など他移植を実施した場合のコーディネートについて

骨髄バンクのコーディネート中に他の移植を実施した場合は「停止」または「取消」になります。該当する場合は速やかに移植調整部までご連絡ください。

上記は、「他移植実施後の生着不全のために、緊急移植できない骨髄バンクドナーを確保しておくことは現実的ではない、ドナーの負担となる」などの観点から決定したのですが、その後、当初の想定外の状況があることが判り、再検討しました。

その結果、「他移植後でもドナーの確保が有効」と考えられるケースがあり、患者救命の観点から、上記ルールの継続を前提として、希望があれば個別に相談を受け付けます。

ただし、この場合は医療委員会での審査が必要となります。

## 3. DLIの申請について：「混合キメラ状態」の申請条件変更について

DLIの効果は不確実であるが可能性がある項目「混合キメラ状態」について、ドナー成分の持続的な減少の可否は個別のケースで異なり、必ずしも持続的に減少していないケースも考えられるため、申請時の条件を以下の通り変更しました。

<現 行> ドナー由来の造血が確認された後、キメリズム検査でドナー成分が持続的に減少していること  
↓  
<今 後> ドナー由来の造血が確認された後、キメリズム検査でドナー成分が「原則として」持続的に減少していること